

栃木精工株式会社 サステナビリティ経営方針

私たちは情熱を持って新たな技術に挑戦し続けることで、社会課題の解決を通じた持続可能な社会の実現に貢献します。



経営理念

【社是】

創意によって世界人類の福祉に貢献します。

【目指す姿】

常にお客様の視点に立って「ユーザビリティ」を追求し続けることで、社会から信頼され続ける企業を目指します。

【行動指針】

- ・ 礼節を重んじお互いを尊重し合います。
- ・ 人や地域に常に優しく接する集団であり続けます。
- ・ 凡事徹底で良品を届けます。

1. 環境負荷低減

カーボンニュートラルへの取組み強化に向け、品質管理と環境負荷低減活動を両立を目指します。

2026年までに全社を対象としたISO14001を取得。

2. 健康経営の推進

夜間・休日出勤の削減等を通じ、社員が長く健康で働ける環境整備を推進します。

健康経営優良法人の認定継続。

3. 働きやすい環境整備

社員が生き生きと働ける職場環境を整備します。

・ 2024年中に「えるぼし」・「くるみん」認定を取得。
・ 2026年までにフレックスタイム制度を導入。

4. ダイバーシティ経営の推進

多様な人材が活躍できる環境や制度を整備します。

・ 2026年までに時間有給制度を導入。
・ 2025年から、多様な人材を活かせる管理職の育成を目的とした研修を年2回以上実施。

5. 取引先との共存共栄

サステナビリティガイドラインの策定・運用を通じ、取引先とともに持続可能な成長を目指します。

2025年までにサステナビリティガイドラインを策定・運用開始。

創出する社会・経済価値

人間



豊かさ



地球



平和



パートナーシップ

